

平成29年度（2017年度）
福生市課別・事業別行政評価シートの試み

2018年10月

福生市議会議員 乙津豊彦

本資料¹は町田市が公表している「町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト²」を真似して個人的に作成してみたシートです。比較的分かりやすい事業を選びコストを求めてみました。事業の紹介やこれからの課題は決算説明書の記事を参照しています。その他の記事は私が勝手に書いたものですので、文責は私にあります。

建物などの減価償却費が事業ごとに割り振りきれていない事業もあり総コストが求まらない事業もありますが、いろいろなことが分かるようになって来つつあると感じます。各事業のページの最下段にある観点及びコストは非公式な値ですのでご承知ください。決算報告書では市民1人あたりのコストが記されていますが、ここではそれぞれの事業ごとに観点を決めました。

コストだけで評価すべきではない事業もあると認識していますが、市民としてもサービスを受ける立場からその財源やどの程度費用がかかっているのかを知っておくことは大切ではないかと思います。市税等は直接福生市に納めた税金ですし、国・都交付金は国や東京都に納めた税金及び債権（国債や借入金）が財源です。つまり（将来を含めた）納税者の負担と考えてください。

「課別・事業別行政評価シート」を作成するのは大変だと思いますので、市として事業ごとのコストを市民目線で評価できる資料を公表されることを期待します。

また、将来他市においても新公会計制度の導入が進み、他市とのコストの比較ができるようになることも期待します。

¹ この資料はUD（ユニバーサルデザイン）フォント（[MORISAWA BIZ+](#)）を使用しています。

² [平成 29 年度（2017 年度）町田市課別・事業別行政評価シートダイジェスト](#) で検索

1 学童クラブ事業

子ども育成課

1 事業の紹介

保護者が就労などで、日中家庭にいない小学生を対象に、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供し、指導員の活動支援のもと健全育成を図る事業です。平日の放課後のほか、土曜日、夏休み等の長期休業中にも実施しています。

2 事業の成果

成果指標名	2016年度	2017年度
学童保育クラブ入会児童数		680人
学童保育クラブ施設環境の改善数		

『改善項目の説明』

3 これからの課題

入所児童数は年々増加傾向にあるため、育成スペースの確保を進めることが課題です。

4 行政コスト計算書

コスト	1億6,595万円	割合	収入	1億2,931万円	割合
人にかかるコスト	556万円	3.4%	育成料収入	2,738万円	16.5%
業務にかかるコスト	1億5,979万円	96.3%	国・都支出金	10,193万円	61.4%
給付にかかるコスト	60万円	0.4%	市税等	3,664万円	22.1%
減価償却費	0万円	0.0%			

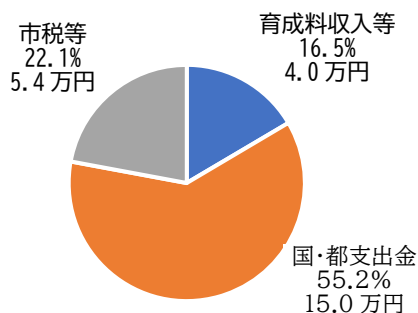
社会福祉協議会とワーカーズコープに業務委託しているため、人にかかるコストは事業（委託）を管理する職員の人件費です。また、本事業で利用する会館等の減価償却費は本事業では計上されていません。※従って正確な意味でのコスト計算はできません。

5 貸借対照表

資産	—	割合	負債	—
土地	—	—%	地方債（市の借金）	—
建物	—	—%	その他の負債	—
その他の資産	—	—%	純資産	—

福生市では貸借対照表は部単位で作成されるため、事業ごとの資産・負債は計上されません。

入会児童1人あたりコスト
にかかる財源構成



入会児童1人あたりコスト
年間 24.4万円（月間 2万円）
学童保育クラブ入会児童数
680人

2

がん検診事業

健康課

1 事業の紹介

市内の指定医療機関及び保険センターで各種がん検診を行い、がんの早期発見及び早期治療につながる事で市民の健康増進及び健康寿命の延伸を図ります。

2 事業の成果

成果指標名	2016年度	2017年度
乳がん検診受診率	3.5%	4.0%
// (対象人口率に基づく受診率)	5.5%	6.3%

対象者は人口からがん検診推進事業（乳がん検診）の対象者を除いたもの

対象人口率：対象年齢の住民のうち、職場や人間ドック等でがん検診の受診の機会がある人と、入院や治療中等で検診をできない人を除いた場合（乳がん検診対象人口率：63.9%）

3 これからの課題

乳がん検診及び至急がん検診の受診者が増えたため、それぞれの検診委託料が20%以上増加しています。胃、肺がん検診、大腸がん検診の受診率が下がっていますので、効率的・効果的な受診勧奨と受診率の向上に向けての取り組みが課題です。

4 行政コスト計算書

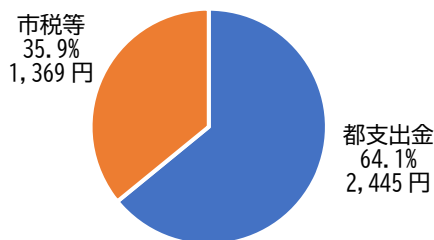
コスト	3,900万円	割合	収入	2,500万円	割合
人にかかるコスト	672万円	17.2%	都支出金	2,500万円	64.1%
業務にかかるコスト	3,214万円	82.4%			
給付にかかるコスト	14万円	0.4%			
減価償却費	0万円	-	市税等	1,400万円	35.9%

5 貸借対照表

資産	-	割合	負債	-
土地	-	-%	地方債（市の借金）	-
建物	-	-%	その他の負債	-
その他の資産	-	-%	純資産	-

福生市では貸借対照表は部単位で作成されるため、事業ごとの資産・負債は計上されません。

受診者1人あたりコスト
にかかる財源構成



がん検診受診者1人あたりコスト
3,814円
受診者総
10,225人



3

収集運搬事業

環境課

1 事業の紹介

市内の一般家庭及び集合住宅の集積所から排出される廃棄物を可燃ごみ、不燃ごみ、資源、粗大ごみの種類ごとに収集し、処理施設まで運搬します。

2 事業の成果

成果指標名	2016年度	2017年度
ゴミ及び資源の収集量	13,725 トン	13,495 トン
再生利用状況（可燃敬）	2,007 トン	2,089 トン

市内の各家庭から排出されたごみ約 9,771 トン及び資源物約 3,724 トンを収集し、適正に処理または資源化を行う施設等へ運搬しました。

3 これからの課題

未だに焼却不適物（缶・ビン・ペットボトル・50cm 以上のもの等）や資源物（紙類等）が混入しているため、適正排出への周知徹底が課題です。

4 行政コスト計算書

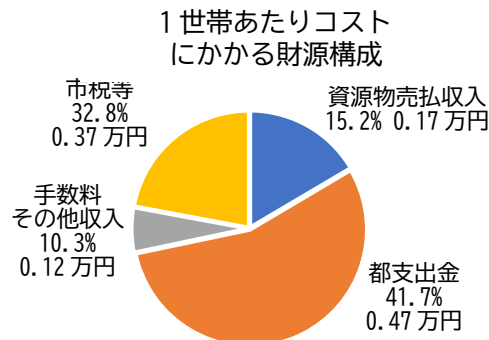
コスト	3 億 4,184 万円	割合	収入	2,500 万円	割合
人にかかるコスト	887 万円	2.6%	資源物売払収入	5,184 万円	15.2%
業務にかかるコスト	3 億 3,297 万円	97.4%	都支出金	1 億 4,238 万円	41.7%
給付にかかるコスト	0 万円	0.0%	手数料その他収入	3,530 万円	10.3%
減価償却費	—	—	市税等	1 億 1,232 万円	32.8%

収集運搬業務は全て業者に委託しているため、人にかかるコストは事業（委託）を管理する職員の人件費です。また、本事業で利用する運搬車や機器類の減価償却費は委託先で計上されるため、業務にかかるコストに含まれます。

5 貸借対照表

資産	—	割合	負債	—
土地	—	—%	地方債（市の借金）	—
建物	—	—%	その他の負債	—
その他の資産	—	—%	純資産	—

福生市では貸借対照表は部単位で作成されるため、事業ごとの資産・負債は計上されません。



1 世帯あたりコスト
1.1 万円
平成 30 年 3 月末時点の世帯数
30,428 世帯



4 ふっさっ子の広場事業

生涯学習推進課

1 事業の紹介

放課後の学校施設を利用し、安全な見守りのもと、地域の協力を得ながら、学習・体験・交流を通じて健全な育成のため、市内全小学校において、平日の放課後に実施しています。

2 事業の成果

成果指標名	2016年度	2017年度
実施日数		1,678日
サポーター登録者数		720人

参加日数、サポーター登録者数は全小学校合計

3 これからの課題

入所児童数は年々増加傾向にあるため、育成スペースの確保を進めることが課題です。

4 行政コスト計算書

コスト	6,259万円	割合	収入	1,467万円	割合
人にかかるコスト	4,942万円	79.0%	都支出金	1,467万円	23.4%
業務にかかるコスト	1,223万円	19.5%			
給付にかかるコスト	94万円	1.5%			
減価償却費	0万円	0.0%	市税等	4,792万円	76.6%

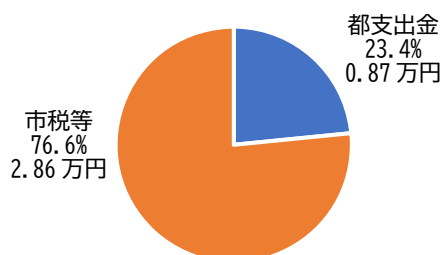
人にかかるコストは事業（委託）を管理する職員及び嘱託職員の人件費です。また、本事業で利用する学校の教室等の減価償却費は本事業では計上されていません。

5 貸借対照表

資産	—	割合	負債	—
土地	—	—%	地方債（市の借金）	—
建物	—	—%	その他の負債	—
その他の資産	—	—%	純資産	—

福生市では貸借対照表は部単位で作成されるため、事業ごとの資産・負債は計上されません。

1日あたりコスト
にかかる財源構成



ふっさっ子の広場1日あたりコスト
3.7万円（1校あたり）
ふっさっ子の広場実施日数
1,678日



5 中央体育館運営事業

スポーツ推進課

1 事業の紹介

中央地域体育館の施設管理運営を行います。運営委託は福生市体育協会へ委託しています。

2 事業の成果

成果指標名	2016年度	2017年度
中央体育館利用者数	140,944人	141,840人

3 これからの課題

4 行政コスト計算書

コスト	3,538万円	割合	収入	0万円	割合
人にかかるコスト	111万円	3.1%			
業務にかかるコスト	3,414万円	96.5%			
給付にかかるコスト	13万円	0.4%			
減価償却費	0万円	0.0%	市税等	3,538万円	100.0%

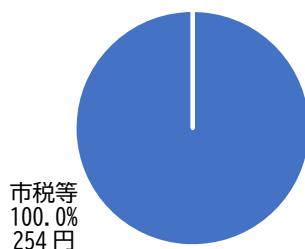
人にかかるコストは事業（委託）を管理する職員の人件費です。体育館の利用料等及び減価償却費は全て中央体育館管理事務で計上されます。

5 貸借対照表

資産	—	割合	負債	—
土地	—	—%	地方債（市の借金）	—
建物	—	—%	その他の負債	—
その他の資産	—	—%	純資産	—

福生市では貸借対照表は部単位で作成されるため、事業ごとの資産・負債は計上されません。

1人あたりコスト
にかかる財源構成



中央体育館利用者1人あたりコスト
254円（1回あたり）
中央体育館利用者数
14万1,840人



5-2 中央体育館管理運営事業

スポーツ推進課

1 事業の紹介

中央地域体育館の施設管理運営を行います。決算では中央体育館運営事業と中央体育館管理事務に分かれていますが、合算してみます。

2 事業の成果

成果指標名	2016年度	2017年度
中央体育館利用者数	140,944人	141,840人

3 これからの課題

4 行政コスト計算書

コスト	8,931万円	割合	収入	1,275万円	割合
人にかかるコスト	666万円	7.4%	体育館使用料	1,126万円	12.6%
業務にかかるコスト	5,606万円	62.8%	自動販売機設置使用	140万円	1.6%
給付にかかるコスト	16万円	0.2%	その他	9万円	0.1%
減価償却費	2,643万円	29.6%	市税等	7,656万円	85.7%

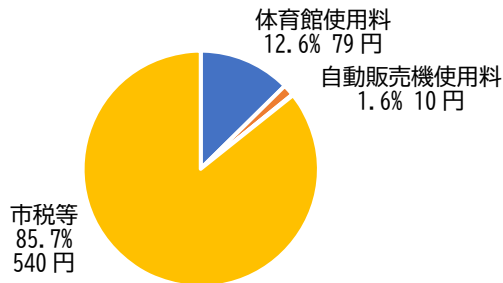
人にかかるコストは事業（委託）を管理する職員の人件費です。

5 貸借対照表

資産	—	割合	負債	—
土地	—	—%	地方債（市の借金）	—
建物	—	—%	その他の負債	—
その他の資産	—	—%	純資産	—

福生市では貸借対照表は部単位で作成されるため、事業ごとの資産・負債は計上されません。

1人あたりコスト
にかかる財源構成



中央体育館利用者1人あたりコスト
630円（1回あたり）
中央体育館利用者数
14万1,840人

6 地域体育館運営事業

スポーツ推進課

1 事業の紹介

指定管理者制度を導入し、熊川地域・福生地域体育館の施設管理運営を行います。

2 事業の成果

成果指標名	2016年度	2017年度
熊川地域体育館利用者数	76,824人	74,196人
福生地域体育館利用者数	163,433人	161,878人
合計利用者数	240,257人	236,074人

3 これからの課題

4 行政コスト計算書

コスト	1億662万円	割合	収入	24万円	割合
人にかかるコスト	148万円	1.4%	公共施設職員等駐車料	24万円	0.2%
業務にかかるコスト	7,154万円	67.1%			
給付にかかるコスト	5万円	0.0%			
減価償却費	3,354万円	31.5%	市税等	1億638万円	99.8%

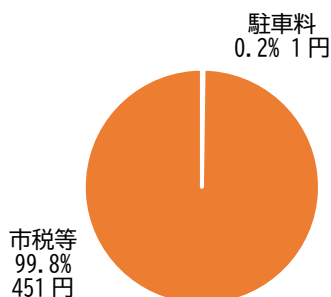
人にかかるコストは事業（委託）を管理する職員及び嘱託職員の人件費です。体育館の利用料等は全て指定管理者の収入となります。

5 貸借対照表

資産	—	割合	負債	—
土地	—	—%	地方債（市の借金）	—
建物	—	—%	その他の負債	—
その他の資産	—	—%	純資産	—

福生市では貸借対照表は部単位で作成されるため、事業ごとの資産・負債は計上されません。

1人あたりコスト にかかる財源構成



地域体育館利用者1人あたりコスト
452円（1回あたり）
地域体育館利用者数
23万6,074人

